

## The 6<sup>th</sup> Asia-Australasian Conference on Composite Materials 出張報告書

作成日:2008/10/01

文責:構造工学研究室 2008年度 D3 金孝鎮

### 学会詳細

学会名:The 6<sup>th</sup> Asia-Australasian Conference on Composite Materials (ACCM6)

学会主催:The Committee on Composite Materials, The Society of Materials Science (JSMS)

開催時期:23-26<sup>th</sup> Sept. 2008

開催場所:Kumamoto Univ., Kyusyu, Japan

研究題目:Effect of Surface Treatment of Bamboo Fiber with Sodium Hydroxide and Silane Coupling Agent on Mechanical Properties of Its Composites

研究著者:HyoJin KIM, Kazuya OKUBO, Toru FUJII

発表者:HyoJin Kim

発表形式:Oral presentation

学会 HP:<http://compo.jsms.jp/accm6/index.html>

私は 2008 年 8 月 23-26 日に九州の熊本大学に開催された国際学会『The 6<sup>th</sup> Asia-Australasian Conference on Composite Materials (ACCM6)』に高垣君とモハメットさんと一緒に参加してきました。去年研究した竹繊維複合材料の表面処理による機械的特性と吸湿の影響について天然繊維複合材料分野に研究発表してきました。何回も国際学会に発表をしてきましたが、ちょっと緊張しまして、思った通りでは発表出来ませんでした。それと質問は4個くらいもらいまして、3個は答えましたが、1個は準備されたスライドがないと答えませんでした。次からは準備しようと思います。

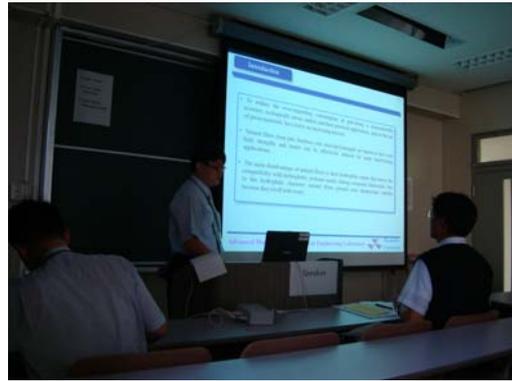
発表だけでなく他大学(Seoul National Univ., KAIST, Sydney Univ.等)の先生達と最新の研究を話して、世界的に何を研究しているかと聞きました。天然繊維分野やナノテクノロジーまたは天然繊維ハイブリッド研究等、様々研究していることを分りました。

学会後、学会で行ったツアーに参加、熊本城や阿蘇山に行って来ました。食事会では、熊本の料理を食べると見ることができ日本文化を感じる良い機会になりました。

このような機会を与えてくださった同志社大学をはじめ、藤井先生、大窪先生および当研究室関係者に感謝致します。



ACCM会場



研究発表



ACCM会場



阿蘇山で



火事警防で会中に出て来る



モハメットさんの娘さん